



県関係部長へ陳情・建設関連業団体部会(記事2頁)



岐阜県
中小企業団体中央会
 岐阜市萩田南5丁目14番53号
 岐阜県県民ふれあい会館 12階
 毎月15日発行
 購読料 年間1,500円(1部125円)
 発行人 森本安彦
 事務局直通電話
 総務調整課058-277-1100(代)
 広報振興課 058-277-1101
 組織指導課 058-277-1102
 調査労働課 058-277-1103
 情報企画課 058-277-1105
 事務局FAX番号 058-273-3930

||||| **主な記事** |||||

岐阜県建設関連業団体部会・県関係部長へ陳情 2
 海外駐在員レポート 3 一月の景況調査 6 助成金・制度等の案内 7
 関西副会長・99パリ国際家具見本市を終えて 4・5
 組合等の動き 8 回ア・ミューズ岐阜・岐広美・創立40周年記念式典 8
 中金・組合事務局局長会議 9 国民金融公庫融資制度 10 事務局だより 11

時の課題

中小企業の経営革新を支援する、中小企業経営革新支援法が今国会に提出されている。

これまで多くの中小企業が、大企業の下請け体質から脱却できず自由な製品開発や販路開拓を行うことが難しく、今日的な経営課題でもある製品サービスの高付加価値化等への対応が遅れている。

経営革新を

強力支援

中小企業経営革新支援法

「コストダウンの競争から一層の高品質化や市場指向性の向上に対する方向転換が求められる。」

一方、大企業にとっても国際的競争と高付加価値化の戦略は、死活問題となっている。このような状況の中で、大企業から中小企業への積極的な企画提案を求める期待も高まっている。

経済のグローバル化や情報技術の進展にともなう、中小企業にとっても多様な経営戦略を取ることが可能になってきている。

また、異業種グループなどの交流により、新しい企業間ネットワークの活用や情報ネットワークを利用している。しかし、大企業の下請けとして自由な経営戦略を取り難い中小企業も数多く存在している。

現在の法体系では今日的課題に十分対応できない。このため、「中小企業近代化促進法」と支援対象が限定されている。中小企業新分野進出等円滑化法」を発展的に統合し中小企業の経営革新に対する支援を強化するため、「中小企業経営革新支援法」が今国会に提出されている。

経営革新を自らのイニシアティブで真摯に取り組む中小企業にとって、法の成立に大きな期待が寄せられている。

さらに、低経済成長により業況の低迷と需要産業から厳しいコスト削減が求められ、新事業開拓や研究開発などの前向きな投資余力に欠ける現実も無視できない。このような中で、現行の中小企業の経営全般についての支援を行う法体系として、「中小企業近代化促進法」、「中小企業新分野進出等円滑化法」、「中小企業創造活動促進法」がある。前述のとくわが国の中小企業を取り巻く経営環境は、グローバル経営の中での競争激化、経済構造のサービス化、情報技術の進展など大きく変貌している。

猫田顧問を先導に部会代表ら 県の関係部長へ陳情

フォーラム等での10項目の要望・陳情

岐阜県建設関連業団体部会は一月二十七日に『県官公需フォーラム』と、県議会幹部との懇談会を開催し、分離発注の必要性など十項目の要望・陳情項目を決定した。この要望・陳情項目を陳情書にして、二月二十六日猫田孝典議会議員(部会顧問)の先導により戸島一博部会長ら部会員が県関係部長へ陳情を行った。

関係四部長へ陳情書提出

岐阜県建設関連業団体部会は官公需に係る項目を二月十六日、県関係部長へ陳情書を提出した。

同部会では、陳情を猫田孝典議会議員の先導に、部会員の戸島一博部会長(岐阜県管設備工業協同組合理事長・中央会副会長)、高橋喜一副部会長(岐阜県砕石工業組合理事長)、田邊尚美(協同組合岐阜県建築設計セン



清水林政部長

ター理事長)、平井貞利(岐阜県地下開発協同組合理事長)、土屋隆(岐阜電気工事協同組合理事長)、後藤鐵雄(岐阜県塗装業協同組合理事長)、山田昭彦(岐阜県板金工業組合理事長)、河合正雄(岐阜県土木用ブロック工業組合理事長)、杉山義郎(岐阜県生コンクリート工業組合常務理事)、若森清志(岐阜県コンクリート製品協同組合理事局

長)、東山保(大昭和コンクリート製造土木協同組合)の部会員十一人が陳情した。



大下商工労働部長

陳情先は、清水正巳林政部長、大下政司商工労働部長、大塚明和土木部土木技監(土木部長の代理)、高橋新蔵総務部長に、それぞれの関係項目を陳情し、陳情書を手渡した。

県側からの陳情に対する回答・意見は次のとおり。
清水林政部長は、同部会で直接手がけるものは、木材である。今後は、教育施設や福祉施設にも木を使っていきたいと考えている。大下商工労働部長は、まず各業界と話し合う場をつくる



大塚土木技監(土木部)

高橋総務部長



ことが大切である。そこで、県と各業界が言いたいことを言える場所にしていきたいと考えている。三月はじめには、砂利組合との懇談会を企画している。大塚土木技監は、来年度の公共工事の予算は確保したが、再来年からはこの経済状況では予算確保に不安を感じる。また、今まで建設したものの維持・管理の予算も必要となってくる。高橋総務部長は、分離発注、地元(県内)業者への発注などについては、県はもちろんのこと、市町村へは今後も指導の充実を図っていきたい、と陳情に対して回答した。

海外駐在員レポート

岐阜県パリ駐在員 丹羽 麻規子

私と言葉

フランスは書類の国

私事だが、日本へ帰国する日が近づいた。文字どおり右も左もわからぬままパリへ到着した日から2年、あっという間に時が過ぎた。

日本でも、進級、進学、また社会人になってからは職場の異動をしたりと、環境の変化はこれまで何度も経験してきた。その度に新しい社会のルールにもそこそこ適応してきた。フランスで生活するといっても、今までの異動と唯一違うといえば言葉だけ。そんなに構えることはないと自分に言い聞かせつつ日本を後にした。しかし今思えば、かなりのあいだ私は肩にガチガチに力が入っていた。

話すことが何より好きなフランス人相手のこと、会話が思うように出来ないであろうということは覚悟していたが、最初意外にてこずったのは書類だった。フランスは、何をしても文書に残す書類の国である。日常生活に必要な書類はたかが知れているが、それでも赴任直後は見慣れない書類が山と来た。銀行口座開設など、各種の手続きをすると後日もったいぶった文面で確認書が送られてくる。次にとるべき手続きが書いてあることもある。重大なことを読み落としていたら「悪いのは読まなかったあなた」の一言で終わりだから、投げ出したくなって辞書を片手に読まざるを得ない。苦痛だった。

理想は理解でき使いこなせて当たり前

逆にこちらから何かを申し立てようとする場合。重要なものは「書留にして送れ」と要求される。一から文章を作らねばならない場合はまた辞書と首っ引きだ。初めはミスが無いように、失礼の無いようにと何度も書き直していた。しかしそんな事をしていたらいつまでたっても終わ

らない。

それまで私にとって「言葉」とは、完璧に理解でき、使いこなせて当たり前のものであった。自分の語学力がフランスで何一つ不自由なく生活できるに足るものと思っていたわけではない。しかし、読み書き聞き話す、いずれにしてもわからないことの方が多いという今までにない状況に実際におかれてみると、以前と同じように言葉を扱えないということでひどく自分が劣ってしまったような気持ちになった。

話し相手は練習台

今日も電話を切られてしまった、今日も何度も聞き返されてしまったといっはがっかりする日々を繰り返しているうち、用件さえ伝われば十分、少々が無礼は許してもらおうという開き直りが出てきた。相手には申し訳ないが練習台になってもらうつもりで会話をし、手紙を書いた。「言葉とは完璧にわかって当然」から、「私はここでは外国人、言葉は完璧である必要はない」という気持ちに変わったころから、気分的に余裕が出てきて生活するのも楽になった。そうすると、完璧でないなりに言葉を使うことが面白くなってきた。

単純な発想の転換

わからない言葉そのものは変えようがない。自分に出来るのは、それに対処していく姿勢をいかに前向きにもっていくかということだけだ。単純な発想の転換だが、「こうあるべき」というものにとらわれずぎていたためか、気持ちが切り替わるのにある程度の時間を要した。理想は大切だけれど、それに縛られていては窮屈になって理想から遠ざかる場合もある。私が二年間で得た最大の収穫かもしれない。

99 パリ国際家具見本市を終えて

協同組合飛騨木工連合会は1月14日から5日間、フランスのパリで『99パリ国際家具見本市』に
出展した。そこで、同組合の関道朗理事長(中央会副会長)より、見本市出展にかかる経緯・目的・
出展成果・今後の課題などのレポートを寄稿されたので紹介する。

日本は家具輸入大国へ変貌

近年の円高と経済のグロウパ
ル化の流れは、わが国を家具輸
入大国へ変貌させてきました。
家具における貿易アイテムは圧
倒的に椅子・テーブルを中心に
脚物を中心です。脚物産地であ
る飛騨は、わが国の家具輸入増
大の影響を一番強く受けた産
地と言えます。日本の家具市場
の国際化という流れは、飛騨産
地に国際競争に勝てる物づくり

を要求しています。

この様な現状から、私達は五
年前に、世界に通用する日本デ
ザインの創造を目標とした飛騨
デザイン運動を始め、一昨年の
東京国際家具見本市に産地出
展をいたしました。その時に外
国の方々から高い評価をいた
き、特に仏国の家具見本市協会
の強いお勧めが今回の出展の
きっかけになりました。

輸出をめざし飛騨デザイン運動

飛騨は過去昭和三十年(四
十年代)に大きな輸出実績があ
り、飛騨デザイン運動スタートの
時からいつかは輸出を、という
思いがありました。また、昨今の
日仏間の文化交流そして仏国
における日本ブームの高まりも
あり、私自身は少し早いかなと
いう思いはありましたが、組合

員の熱意に押され、出展を決意
いたしました。

いざ、出展が決まりますと、そ
の準備が大変でした。参加企業
六社の社員を輸送・広報・旅行・
展示・総務の五部門に分け、そ
れぞれを分担していただき、足
らない人材は、組合以外の方々
に協力していただきました。金
銭面では、岐阜県・高山市の支
援をいただきました。特に、県に
おいては梶原知事ご本人が直接
マスコミへ電話され、PRに努め
ていただくほどのご支援をい
たできました。



(協)飛騨木工連合会
理事長 関道朗

見本市の会場



展示開所式の風景



まわりの出展者が大変親切に、
様々な道具等を貸してください
ました。

また、家具専用のトラックと
台車は重いものでも持ち上げる
ことなく、一人で搬入できる様
に開発されたり、高い場所の照
明器具の取り付けも一人ででき
る専用車があつたりなど、主催
者・工事業者・出展者・運送業者
すべてがいかにも馴れており、日
本の展示会の搬入風景で見られ
る殺気立つということが全く無
いというのが大変気持ちの良い
ものでした。

会期は一月十四日から十八
日までの五日間、その間で十六
日は一般公開日でした。搬入は
一月十日より十三日までの四日
間で、我々は十日に日本を発ち
十一日に会場入りしました。
三日間の準備中に驚きました
のは、日本の国際展の五倍以上
の面積と、大変重装備の装飾工
事であり、千数百社の出展があ
るにもかかわらず、工事や搬入
に携わっている人員が大変少な
く、肅々と進行していく姿であ
ります。我々のブースだけが人
数も多く、長時間ドタバタして
おり、何かが足りないということ
も多々ありましたが、その都度

EUでの貿易相手捜し

今回の出展の目的は、EUで飛騨デザインがどう評価されるかという確認と貿易相手となってくれる良きパートナー捜しにありました。

物としての飛騨デザインは大変な評価があったと思います。仏国の人々にとって初めて目にする飛騨デザインは、文化情報は多くあれど自動車、家電以外の日本製品が少ないという社会環境の中では、大変新鮮に感じられたのかもしれない。一般公開日に出品物の販売をしましたが(大づばらに行うのは不可、



最終日に取りに来るといふ条件にもかわらず、大変な人気でした。特に、飛騨デザインとして開発された春慶や陶器、小木工品等の生活用品は、お客様が取

取引関係の構築に努力

次に、取引先の開発ですが、これについては、いくつかの問題点が明確になりました。フランス国内には大型店が少なく、また、ハイグレード商品はブティック型の小規模店が強いという事情があります。また、彼らはEU内



り合いますというありさまでした。出発前には、現品が処分できるか大変心配しましたが、結果は持ち込んだ商品ばかりでなく、展示台や切り絵、茶碗、ざるなどの装飾品や備品に至るまで全て完売することができました。

取り引きが中心であり、家具を遠方より輸入するという感覚を持っていないなど、ある程度予想はしていましたが、改めて問題点として認識しました。しかし、フランス、中近東を中心に、ドイツ人はケルンの見本市があるためか少なかった(二十数社のインポーターやエージェンツ業者から引き合いをいただき、現在の業者と関係を構築するか調査と交渉をしております。今後は流通と販売の形態を研究しつつ、取引先を選定し、何回かの渡仏をしながら交渉を続けることになりそうです。

EU内でも、それぞれの国で業界の姿も慣習も異なり、様々な難しい問題もありそうですが、我々にとっては一般公開日に感じられたパリ市民の熱気が支え

となります。ハードルの向こうに彼らがいてくれることを心の支えとして、今しばらく情熱を持って、取引関係の構築に努力したいと思えます。

今回見本市に参加して、見本市そのものあり方に大変感心したことがあります。それは見本市の事務局の姿です。それほど多数ではありませんが、良くこれほど至れり尽くせりのサービスができるものと感心いたしました。見本市をビジネスの場として出展者が、来場者にかに有効に利用してもらおうか、また、他国で行われる見本市と競争して、より魅力的にするにはどうするのか等を常に工夫し

橋渡しのできる人材・企業が必要

ヨーロッパの人々にとって、日本はあちらの地図の端にある最も遠い独自の文化豊かな国なのでしよう。日本人の感覚では、理解しがたいあこがれがあると思います。今回の出展で感じますのは、興味はあるけど物がな

すの、興味はあるけど物がない。また、日仏双方が中小企業の業界であるために、その橋渡しをする企業や人材が乏しく、つながっていない感じがします。



会場での商談

ながら歴史を通過してきたその姿には、参加してみても分かるすばらしさがありました。

この問題をクリアできれば、ビジネスは以外と簡単にできるかもしれません。

今回の出展につきましては、出展企業は当然ですが、直接利害関係の無い人達やデザイナーの方々、また、行政の方々にも損得度外視のほとんどボランティア状態でのご協力をいただきましたことを最後に付け加えさせていただきます。

(協)飛騨木工連合会の展示ブース

消費低迷の影響大

景況改善予想に不安定感

1月景況調査

バーゲンセールがプラス要因であるが、営業日数の減少、年末需要の反動等のマイナス要因に加え、一層の消費

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた「一月の特色」と、四月までの景況の見通しは次のとおり。

（二月の特色）組合から見た県内中小企業の特徴は、季節需要で売上、受注、60%超が減少、消費の低迷一層深刻・となっている。一月の景況感D-I値はマイナス42ポイントで、十一月以降のマイナス30ポイント台から一転してマイナス40ポイント台へ逆戻りした。

公共工事施工の繁忙、冬物需要、小売の

の冷え込みが影響したことが主因。その中で、住宅建築需要の動き出し、公共工事発注がほぼ出揃い前年並みの受注確保で改善の気配。今後の動向に期待含みである。

（四月までの見通し）四月までの景況動向予想は、D-I値マイナス35ポイントで、当月実績のマイナス45ポイントに対し、7ポイントの改善予想例年の入学・卒業、就職・観光等の季節需要に起因するが、改善動向が一時的と推測され、先行きは極めて不安定。

県内中小企業主要業種の景気動向 （2月調査、1月実績）

表の見方：売上～景況感：好転・増加 変わらず 悪化・減少

| 調査項目 業種 | 売上 | 受注 | 収益状況 | 景況感 | 見通し |
|--|----|----|------|-----|-----|
| 味噌・醤油 豆腐製 肉（国産） 菓子菓 米米 酒米 ね 織物染糸 ニット工業 毛織物 合成繊維 靴メンズ 婦人・子供 | | | | | |
| 製銘集 家具（美濃） 家具（飛騨） 東濃ひのき | | | | | |
| 家庭紙 紙加 紙工 印刷 | | | | | |

| 調査項目 業種 | 売上 | 受注 | 収益状況 | 景況感 | 見通し |
|---|----|----|------|-----|-----|
| プラスチック | | | | | |
| 陶磁器（工業） 陶磁器（輸出） モザイクタイル 窯業原料 耐火レンガ 石生コ 砂利生産 砕石生産 | | | | | |
| 鑄物 刃物等金属製品（輸出） 刃物等金属製品（内需） メッキ | | | | | |
| 機械金属型 機械工具・工作機械 | | | | | |
| 電気機械器具 | | | | | |
| 輸送機器 各種物産品（観光） 各種物産品（ギフト） | | | | | |
| 陶磁器 総合卸売業 | | | | | |
| 青水産物 家電機器販売 メガネ販売 中古自動車販売 | | | | | |

| 調査項目 業種 | 売上 | 受注 | 収益状況 | 景況感 | 見通し |
|--|----|----|------|-----|-----|
| 石油製品販売 共同店 | | | | | |
| 岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街 | | | | | |
| 車体整備 タイヤ整備 良川畔旅館 下呂温泉旅館 高山民宿 クリニング 広報サービス 映像制作 飲食業 | | | | | |
| 土木（岐阜） 土木（飛騨） 木造建築 鋼構造 電気工事 管設備 建築板金 住宅 | - | - | - | - | - |
| 貨物運送（岐阜地区） 貨物運送（県域） | | | | | |

中小企業雇用創出助成金

岐阜雇用促進センター

雇用促進事業団・岐阜雇用促進センターは、創業や異業種進出のために労働者を雇い入れた場合、雇用管理制度を改善したい場合、従業員の教育訓練を行いたい場合に次のような助成金を用意している。

中小企業雇用創出人材確保助成金 雇い入れた労働者六人までの二分の一(平成十一年十月以降は三分の一)を一年間助成する。

例えば、創業に伴い五人の労働者を雇い入れ、それぞれの年間の賃金が四百万円であった場合は、四百万円×五人×二分の一＝一千万円が支給される。一日当たりの支給額が雇用保険の基本手当日額の最高限度を超えるときは、この額を限度として算定される。

受給資格者創業特別助成金 (平成十四年三月末までの暫定措置) 雇用保険の受給資格者が創業して労働者を雇い入れる場合は、中小企業雇用創出人材確保助成金に加え、雇い入れ数に応じ、八十～百二十万円を特

別に助成する。

例えば、一人雇い入れて八十万円、二人雇い入れて百万円、三人以上で百二十万円が特別に助成される。

中小企業雇用創出雇用管理助成金 雇用管理制度の改善を図る事業にかかった費用の二分の一を、最高百万円まで助成する。かかった費用が二十万円以上の場合に助成。

例えば、雇用管理マニュアルの作成のためのコンサルティンクに五十万円、採用パンフレットの作成に十六万円、就職説明会の開催に十万円を支出した場合は、総額七十六万円の二分の一の三十八万円が支給される。

生涯能力開発給付金制度

職業訓練に対する助成制度

雇用保険の適用事業主が行った従業員に対する計画的な職業訓練に要した経費の一部(受講料・資金等)を助成する。受給のための手続は次のとおり。

発給付金 教育訓練に要した費用の四分の三及びその間の賃金の四分の三を助成する支給限度額あり。

例えば、異業種進出により扱う新製品の製造技術・技能について外部講師によるoff J T訓練を四日間、五人の労働者に実施し、講師への謝礼金二十万円、テキスト代二万円、五人の労働者の賃金四日分二十六万円を支出した場合は、総額四十八万円の四分の三の三十六万円が支給される。

これらの助成金を受けるためには、創業や異業種進出の準備を始めて六月以内、都道府県知事から改善計画の認定を受ける必要があるほか、創業や異業種進出に伴う経費が三百万円以上であることが必要である。

問い合わせ、申込みは岐阜雇用促進センター(〇五八・二)に提出。
生涯能力開発給付金支給申請書の提出 事業内職業能力開発計画に基づき、四月から九月に修了した職業訓練については、十月中に、十月から三月に修了した職業訓練については四月中

新入社員パソコン基礎講座

ソフトウェアジャパン主催

財団法人ソフトウェアジャパンは、四月の研修として新入社員を対象に「新入社員パソコン基礎講座」を次の日程等により開催する。

日時 第一回は四月十四日から三日間・第二回は五月十二日から三日間で各日とも午前十時から午後四時四十五分
場所 ソフトピアジャパン
募集人員 二十四人(最少催行人数十二人)
予定講師 中部コンピュータ(株)ほか
受講料 二万五千元

内容 Windows 98の基本機能の紹介、Word 97による文書作成、Excel 97による表、グラフの作成など
申込先 (財)ソフトウェアジャ

に、生涯能力開発給付金支給申請書」を提出

提出先・照会先は、岐阜県農林商工部新産業労働局労働雇用課民間訓練振興係(〇五八・二七二・一一一、内線三二二五又は三二二六)まで。

パ)企画・研修部研修担当(〇五八四・七七・一一一三)まで。

岐阜県電機工業会

会長 新井 允之

岐阜市藪田南5丁目14番地53号

岐阜県県民ふれあい会館12階

岐阜県中小企業団体中央会内

☎ 058 277-1101 〒500-8384

FAX 058 273-3930

社団法人

ア・ミューズ岐阜・問屋街風景



春夏物のフロアーショー



岐広美創立40周年式典



ア・ミューズ岐阜開催 岐阜のアパレルをPR

岐阜ファッション産業連合会のア・ミューズ岐阜委員会主催の第8回ア・ミューズ岐阜が三月四日から二日間、グランパレホテルを中心にJ.R岐阜駅前問屋街で開催された。

このイベントは、岐阜アパレルを活性化させるとともに、駅前問屋街のイメージアップなどを図るために開催。世界のファッション工房GIEFUを全国のバイヤーなどにアピールした。

問屋街では約八百社が各店舗でレディース、メンズ子供服

などの春夏物を販売した。

また、グランパレホテルでは六十社が参加して春夏物の新作をアピールする、ア・ミューズ岐

組合創立40周年記念式典

岐阜県広告美術業協同組合

岐阜県広告美術業協同組合(後藤利治理事長)は一月十七日、長良川ホテル新館で『組合創立40周年記念式典』を開催した。

はじめに、セイイ情報システ

『99春夏物フロアーショー』を開催し全国のバイヤーとの成約につなげた。同ショーではスーツ、ジャケット、ブラウスなどレディース向けを中心に百八点をプロのモデルが着こなし紹介した。

△の鈴木秀郎社長を講師に「情報化と魅力ある地域社会の創造」をテーマに記念講演会を行った。

式典では組合40年のあゆみ報告、屋外広告倫理要綱朗読

の後組合功労者表彰などを行った。

主な受賞者は次のとおり。

- 桂川賞(特別表彰) 大橋重春 岐阜県知事表彰 小林良之 岐阜県議会議長 表彰 田中久雄 全日本屋外広告業団体連合会会長表彰 杉浦節夫・古田寿雄 岐阜県中小企業団体中央会会長表彰 高橋博人・渡辺末

労働基準法改正・四月一日より施行

平成十年九月三十日に「労働基準法の一部を改正する法律」が公布され、この主な部分は平成十一年四月一日から施行される。主な内容は次のとおり。

労働契約締結時の労働条件明示事項の拡充 年次有給休暇の付与日数の引上げ 一年単位の變形労働時間の要件変更 時間外労働に関する基準の設定 等全ての事業場に関する多岐にわたる内容となっている。各事業場においては、これらの変更部分に留意し、就業規則変更等の手続が必要になってくる。

詳しいことは、岐阜労働基準局監督課又は最寄りの労働基準監督署まで。

- 明 岐阜県商工会連合会会長表彰 坂田彰 岐阜県中小企業福祉センター理事長 表彰 和田猛 東海広告美術業組合連合会会長表彰 尾藤正文ほか一人 岐阜県広告美術業協同組合理事長表彰 二村武夫ほか九人
- その他、各種感謝状、デザインコンテストの各賞、永年勤続優良従業員表彰を行った。

ハイウェイは カード時代

協同組合 岐阜県高速道路利用センター
〒500-8227 岐阜市北一色1丁目20番11号
佐藤商店ビル2F
TEL(058)247-2818・(058)246-5981

組合事務局長会議を開催

商工中金・岐阜支店

商工組合中央金庫・岐阜支店は二月二十四日、グランヴェル岐山で、組合事務局長会議を開催し、二十三組合から事務局の代表者、中央会から森本専務理事・石田事務局長、藤澤情報企画課長が出席した。

会議の開催にあたり砂田努岐支店長は、岐阜県では始めて開催するもので、この会議を契機に商工中金・組合・中央会が大いに意見交換を行い、お互いの発展につなげていきたいとあいさつした。



商工中金・組合事務局長会議

この会議では、商工中金事業推進部の兵藤主任調査役から組合向けの商工中金事業の紹介と最近の組合事例などの紹介を行った。

マイナスからプラス思考へ

青中・東濃版講習会を開催

岐阜県中小企業青年中央会・岐阜県中央会主催、土岐市後援の『東濃版講習会』を三月二日、セラトピア土岐で約五百十人が出席して開催した。また、後援し



青中・東濃版講習会

中央会からは、二月一日にホームページを開設したことから、藤澤課長より、ホームページの概要説明を行った。

意見交換では、貸し渋り問題、産業廃棄物問題、ISO14000などについて話し合った。

た塚本保夫市長も出席し、組合役員・青年部員らと一緒に聴講した。講習会では、松下政経塾元塾長の上甲晃氏(現・旬志ネット



経営戦略研修会

ワーク代表)を講師に招き、マイナスをプラスに考えるキーワード「経営者の条件」をテーマに講演会を行った。

上甲講師は、故・松下幸之助氏の人づくりの方法や松下政経塾での経験や事例を紹介しながら、経営者の条件として、人の話を聴く力、プラス発想・思考が大切。これからは、田舎の時代であり、地域づくりが重要なポイントで、若い力(ヒト)出席した青年部員)に期待するところが大きい。最後に、「日本人一人一人が、自らの持ち場において志高く生きる」とこそ、日本を良くする道であると信じ、相互研鑽を積んで欲しいと述べた。

中小企業経営戦略研修会

中央会は組合特定問題研究会の一環として、『中小企業経営戦略研修会』を二月十八日、県民ふれあい会館で開催した。

研修会は、高井法博会計事務所の高井法博所長を講師に招き、「大変革期における中小企業の経営戦略の策定の方策」をテーマに、約七十人の参加者が話を聞いた。

高井講師は、経営者自らが経営計画を立てる 企業未来の

万一の事故から
あなたの財産を守る
火災共済!!

普通火災共済・総合火災共済の
岐阜県火災共済協同組合

岐阜市六条南2丁目11-1
TEL(058)272-3555(代)

設計 自社の未来像の決定 経営者の要件・などについて説明した。最後に高井講師は「経営者にとって重要なことは、経営戦略を決定することである。その決定には、現実の足元をしっかりと固め、しっかりと勉強して、事業の方向性を決める発展戦略を経営者自らが意図し企画しなければならぬ」と述べた。

融資・貸付制度の案内

国民金融公庫

事業を営んでいる中小企業者
これから事業を始めようとする
者であれば、国民金融公庫の次
のようなメリット・制度等が利
用できる。

公庫利用のメリット

返済期間が長期で、無理な
返済が可能 利息は固定で、
低利(基準金利は二・九%、平
成十一年二月十七日現在) 融
資に際しての保証人は原則一人
担保については、応相談、不動
産担保の設定にかかる登録免許
税は不要。

国の事業ローン(普通貸付)

融資額 四千万円以内
返済期間 運転資金は五年以
内(据置期間は一年以内)、設備
資金は十年以内(据置期間は二
年以内) 融資金率 年二・九
%(平成十一年一月九日現在)

事業展開支援貸付 国の総

合経済対策により創設され、新
規に従業員を雇用し、積極的に
事業展開を行うとする者への特
別な融資。

融資額 運転資金は四千八
百万円以内、設備資金は七千二
百万円以内 返済期間 運転資
金は七年以内(据置期間は二年
以内)、設備資金は十五年以内
(据置期間は二年以内) 融資
利率 年二・一%(四年目以降
二・六%)(平成十一年一月十七
日現在)

このほか、資金の使い途に応
じて、各種の融資制度が用意さ
れている。

詳しい説明・資料の請求に
ついては、国民金融公庫岐阜支
店・融資相談係(〇五八・二
六三・二二三六)まで。

男女雇用機会均等法の改正

男女雇用機会均等法が改正さ
れ、現行法では事業主の努力義
務とされている労働者の募集・
採用について、平成十一年四月

一日から女性に対する差別が禁
止される。

労働者の募集に当たっては、
男女不問求人となる。

一刻も早くコンピュータ・システムの総点検を!

愛知電子(株)可児工場

(株)EM設計

(有)イソップ

揖斐川工業(株)

(株)イマオコーポレーション

(協)映像情報センター

(株)エッチエーテレコム

(株)エフワン

エム・ビー・エス(株)

(株)岐阜銀行

(財)岐阜県市町村行政情報センター

ぎふしんコンピュータサービス(株)

キヤノン販売(株)岐阜営業所

共立コンピュータサービス(株)

グレートインフォメーションネットワーク(株)

三洋インフォメーションビジネス(株)

(株)シェア・ハウス

(株)システムマインド

十六コンピュータサービス(株)

(株)セイノー情報サービス

(株)ソフィア総合研究所

(株)第一システム

ダイワボウ情報システム(株)岐阜支店

(株)高山電子計算センター

タック(株)

中央電子光学(株)

中部コンピューター(株)

中部事務機(株)

(株)デリカ サイト

(株)電算システム

東栄電業(株)

(株)東芝 中部支社

トーテックアメニティ(株)岐阜支店

日本NCR(株)名古屋営業所

日本ガード(株)

日本教育サービス(株)

日本電気(株)岐阜支店

日本電信電話(株)岐阜支店

(株)日立製作所 中部支社

ピーアイシステム(株)

矢橋林業(株)ソハード事業部

(株)ユアソフト

(株)ユニオン技術センター

『西暦2000年問題』への対応をサポートいたします。

(社)岐阜県情報産業協会

会長 辻 正

岐阜市藪田南5-14-53

岐阜県県民ふれあい会館12階

TEL 058-277-1104

FAX 058-273-3930



第51回全国大会の開催時間決定

総務調整課、広報振興課、組織指導課、調査労働課、情報企画課、東濃支所、飛騨支所

◆：全国・沖縄県中小企業団体中央会が主催する『第51回中小企業団体全国大会』の開催時間が、二月二十五日の大会実行委員会で決定した。
大会は平成十一年十月十四日(木)午後二時から午後四時三十分 沖縄コンベンションセン

瀬戸校の11年度研修案内

◆：中小企業大学校瀬戸校では平成十一年度研修の内、次のコースの受講者を募集しています。

- 経営者の教養講座1(99・01)「新時代の経営者像を求めて」をテーマに、四月二十一日から二日間、受講料は二万二千元、申込締切日は三月三十日
- 工場管理者養成コース99・02「明日の工場の担い手を育て、企業の発展を目指す」をテーマに、四月二十六日～九月十二日(毎月三日間×六カ月)、受講料十五万三千元、申込締切日は三月三十日

ター(宜野湾市真志喜四・三)で開催。
参加申込については、四月下旬から五月中旬までにお知らせいたしますので、組合役職員並びに組合員の方々のご参加をお待ちしておりますので、日程調整のほどお願い申し上げます。

◆：管理者のための基礎的現場改善活動(99・03)「モノづくりは5Sから」をテーマに、五月十日から五日間、受講料は四万六千元、申込締切日は三月三十日

◆：経営管理者養成コース99・08「企業の発展と活性化を担う、経営管理者をめざして」をテーマに、六月十四日から十一月十二日(毎月五日間×六カ月)、受講料は二十五万円、申込締切日は五月六日
申込・問い合わせは、中小企業大学校瀬戸校・研修課(05六一・四八・三四〇〇)まで

確定申告が間違っていたとき

◆：確定申告書を提出した後、計算誤りなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、

すっかりして確定申告書の提出を忘れていた方は、いませんか。そのようなときは、速やかに

手続きしましょう。手続などについて分からない点がありましたら、最寄りの税務相談室又は税務署へお尋ねください。

二月(中)

- 1日 中央会インターネットホームページ開設中央会事務所
- 2日 岐阜県中小企業振興公社・第7回貸付審査委員会県民ふれあい会館
- 3日 税務問題連絡会議県議(会西棟)
- 5日 岐阜県総合開発審議会(県議(会西棟))
- 8日 岐阜県コンピュータ西暦二〇〇〇年問題第1回対策推進会議(県庁特別会議室)
- 10日 岐阜県企業リサイクルフォーラム(99)(未来会館)
- 岐阜県国土利用計画地方審議会(県民ふれあい会館)
- 岐阜県地域新産業創造ブラットホーム事業推進会議(シンクタンク庁舎)

15日 岐阜県伝統的工芸品月間推進協議会・同実行委員会県議(会西棟)

岐阜県景気問題連絡会岐阜合同庁舎)

労働力確保組合集中指導事業・東海北陸ブロック指導員研究会(富山市)

19日 ビジネスキャリア制度推進連絡協議会(グランヴェール岐阜)

16日 第5回岐阜東濃新首都構想推進協議会(県庁大会議室)

24日 商工中金組合事務局長会議(中部通商産業局)

17日 岐阜県広告美術業協同組合創立40周年記念式典(長良川ホテル新館)

25日 東海北陸ブロック中央会指導員等研究会(三重県)

地球環境村きふ・理事会(岐阜県会館)

26日 岐阜県雇用促進事業団運営協議会(パリスホテル)

エネルギー環境対応推進組合等集中指導事業・東海北陸ブロック指導員研究会(名古屋)

中小企業労働力確保懇談会(全建総連)

18日 岐阜県中小企業情報・活性化情報編集委員会(県民ふれあい会館)

東海北陸ブロック青年中央会役員・指導員意見交換会(石川県)

中小企業情報創造発信強化支援事業(全国中央会)



地球環境村きふ・理事会(岐阜県会館)

エネルギー環境対応推進組合等集中指導事業・東海北陸ブロック指導員研究会(名古屋)

岐阜県中小企業情報・活性化情報編集委員会(県民ふれあい会館)

中小企業情報創造発信強化支援事業(全国中央会)